

会
長

副
会
長

総務部長

事務局長



平成25年10月

公益社団法人熊本県建築士会 御中

一般財団法人 建築保全センター
理事長 尾島 俊雄



保全技術研究会・記念講演会の開催について（ご案内）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素 当財団の事業につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび公共建築月間の行事の一環として、技術研究会・講演会を別添「ご案内」のとおり開催することといたしました。

つきましては、当該月間行事を通じて建築に関する意識の高揚並びに普及啓発を目的に、貴会の関係の皆様方にご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 催し物の種類・名称

平成25年度 公共建築月間記念行事 「保全技術研究会・記念講演会」

以 上



保全技術研究会・記念講演会

■ 日時・会場 平成25年11月27日(水) 10:30~16:45
 建築会館ホール 定員 200 名
 東京都港区芝 5-26-20

■ 参加無料 (事前申込必要) 次頁の申込方法をご覧ください。

■ プログラム

◇ 保全技術研究会 10:30~15:00

「戦略的な公共建築マネジメントの取り組み」

■ 研究報告 10:30~12:00

「建築ストックの時代の公共建築の現況と課題に関する調査」の報告	(一財)建築保全センター 主任研究員	矢島 俊明
「自治体におけるFMセルフチェック -入口戦略/出口戦略-」	(一財)建築保全センター 第三研究部次長	池澤 龍三
「新BIMMS戦略」	(一財)建築保全センター 参事	鬼沢 浩志
「ベンチマーク研究会」の報告	(一財)建築保全センター 客員研究員	田中 晃

— 昼 休 み —

■ パネルディスカッション 13:00~15:00

【パネリスト】	小松 幸夫	早稲田大学教授 (一財)建築保全センター公共建築マネジメント研究センター長
	藤村 龍至	東洋大学専任講師、藤村龍至建築設計事務所代表
	南 学	神奈川大学特任教授
	山本 康友	首都大学東京特任教授、(一財)建築保全センター理事
【コーディネータ】	寺本 英治	(一財)建築保全センター専務理事

— 休 憩 —

◇ 記念講演会(「建築・都市とストック社会」シリーズ第2回) 15:15~16:45

「木造特区とミラノチャレンジ」 北川原 温 東京芸術大学教授、(株)北川原温建築都市研究所主宰

◆ 交流会 17:00~18:00 於 建築会館ホール ホワイエ 会費¥1,000(事前申込必要)

主 催：一般財団法人 建築保全センター

後 援：国土交通省 全国知事会
 全国市長会 全国町村会

協 賛：(一社)公共建築協会
 (一財)建築コスト管理システム研究所
 (一社)日本建設業連合会
 (一社)日本建築学会
 (公社)日本建築士会連合会
 (一社)日本建築士事務所協会連合会



保全技術研究会・記念講演会の概要

◆ 保全技術研究会

「戦略的な公共建築マネジメントの取り組み」

社会資本の老朽化、厳しい財政状況、人口減少・少子高齢化が進行する中で、公共建築ストックを適切に運用していくため、FMや長寿命化等の様々な取り組みが行われており、また、国土交通省も今年を「社会資本メンテナンス元年」と位置づけるなど、戦略的な公共建築マネジメントが求められています。

研究報告では、建築保全センターの取り組みとして、今年度が6年目となる建築ストックの時代の公共建築の現況と課題に関する調査結果、新BIMMS戦略、自治体におけるFMセルフチェック及びベンチマーク研究会の報告を発表します。

また、パネルディスカッションでは、このような状況の下での維持管理・更新の重要性を見直し、安全・安心を確保しつつ、公共資産の最適化・有効活用を図る、「戦略的な公共建築マネジメントの取り組み」について、具体例を交えて議論していただく予定です。これらは、公共建築マネジメントに携わる関係者に大いに参考になるものです。

◆ 記念講演会

「木造特区とミラノチャレンジ」

木造のインフラや建築で小さな都市をつくることはできないだろうか。

しかもその姿は懐かしいというよりはまったく新しい。

木という自然素材と先端技術とアートがインテグレートした不思議な光景。

そんな木の小さな都市をつくるための木造特区の提案についてお話しいたします。

木という従来からの素材に新しい光をあてるお話が聞けそうです。

保全技術研究会・記念講演会 参加申込方法

■ 申込方法 ・ 当財団のホームページ

<https://www.bmmc.or.jp/gyoumu4/contact/index.html> から申し込む場合
参加申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。

・ FAXで申し込む場合

下記の用紙に記入し、**FAX:03-3553-6767** してください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、本年は会終了後に交流会を企画しておりますので、奮ってご参加ください。

■ 問合せ先 一般財団法人 建築保全センター 試験研修部 原野 TEL:03-3553-0070

勤務先			
住所	〒(-)		
電話番号		FAX番号	
E-mailアドレス			
参加者氏名	所属	参加区分(○で囲む)	
		・ 研究会 ・ 講演会 ・ 交流会	
		・ 研究会 ・ 講演会 ・ 交流会	
		・ 研究会 ・ 講演会 ・ 交流会	